

Curriculum 2026年度開講科目 ※年度当初、変更となる場合があります。

卒業に必要な単位:124単位

専門教育科目:70単位  
 全学共通科目:26単位  
 広域選択:28単位

必修:26単位  
 選択必修:20単位  
 選択:24単位

	1年次	2年次	3年次	4年次	
成長のプロセス	必修の入門科目と実習科目によって、地理学の基礎を幅広く学ぶとともに初歩的な分析手法を修得する。	多彩な専門科目の中から各自の興味に応じて学びを深める。	フィールド調査を含んだ必修科目によって、野外での調査手法を修得する。	3年間学んだことを基に、卒業論文に取り組む。	
必修	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然地理学入門①</li> <li>人文地理学入門</li> <li>自然地理学実習(地図学実習含む)</li> <li>人文地理学実習(地図学実習含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図学A/B</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地理学演習</li> <li>卒業論文</li> </ul>	
選択必修		<ul style="list-style-type: none"> <li>リモートセンシングA/B</li> <li>地形学A/B②</li> <li>気候学A/B③</li> <li>水文学A/B④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域概論A/B</li> <li>環境地理学A/B</li> <li>生物地理学A/B</li> <li>地域統計分析法A/B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>応用地理学A/B</li> <li>第四紀学A/B</li> <li>地理情報論</li> </ul>	
選択		<ul style="list-style-type: none"> <li>測量学⑤</li> <li>地域調査入門A~F</li> <li>GIS実習⑥</li> <li>地理情報解析法</li> <li>地形環境調査実習</li> <li>気候学実習</li> <li>水文学実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌地理学A/B</li> <li>地球物理学A/B</li> <li>景観地理学A/B</li> <li>人口地理学A/B</li> <li>村落地理学A/B</li> <li>都市地理学A/B</li> <li>まちづくり論A/B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済地理学A/B</li> <li>交通地理学A/B</li> <li>計量地理学実習</li> <li>社会地理学A/B</li> <li>文化地理学A/B</li> <li>文化生態学A/B</li> <li>歴史地理学A/B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史地理学実習</li> <li>地域研究論A/B</li> <li>日本地誌A/B</li> <li>外国地誌A~F</li> <li>地理学特講A~I</li> <li>外書講読A/B</li> <li>地域計画論A/B</li> </ul>
				<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地理学</li> <li>地質学A/B</li> <li>海外研究A~D</li> <li>民法(総則・物権法)</li> </ul>	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>登記法</li> </ul>	

① 自然地理学入門

環境問題、自然災害、水資源、植生などの多様な切り口から、それぞれの専門教員がリレー形式で講義。自然地理学を学ぶ上での基本的な知識を身につけ、その概要を把握します。

④ 水文学

地球上の水について、その在り方や循環プロセスを学びます。これにより、水にまつわる様々な環境問題を解決するために必要な基礎知識を得ることができます。

② 地形学

地域の基盤をなす地形の成り立ちについて、海水準や地殻変動、火山活動との関連から学びます。それらを踏まえ、地域の防災や環境保全についての具体的な対応を考えます。

⑤ 測量学

長さ、高さ、角の大きさなどを測り、地図にする技術を研究するのが測量学。本講義では、古典的な測量方法から、GPSや航空機レーザを活用した測量、GIS活用まで、幅広く学習します。

③ 気候学

気候の地域的・季節的な違いとその原因について、前期は日本を対象として、後期は世界を対象として学び、人間をとりまく大気環境への理解を深めます。

⑥ GIS実習

地形や人口分布、土地の利用方法、サービスの利用状況など、地球上のあらゆるデータを地図上に落とし込むのがGIS(地理情報システム)。実習を重ねて、GISを使う技術を養います。

Message

震災と復興の経験から、地理学の研究を通じて地域に貢献したい

私が地震や津波、断層、堆積物などの地質に関する研究に関心を持つようになった背景には、幼少期に経験した東日本大震災があります。仙台近郊で育ち、津波の被害を直接受けたわけではないものの、復興を身近に見てきたことで、防災や地域貢献への思いが芽生えました。地理学科は文系寄りの学科と思っていましたが、実際にはフィールドワークの機会が多く、地学的な学びも充実しています。久米島での巡検では、地形・地質に加えて、農業や

文化、人々の暮らしなど幅広いテーマに触れることができ、仲間との学び合いも大きな刺激になりました。卒業論文では、津波堆積物や断層などを通じて地震の痕跡を地層から読み解く研究に取り組みたいと考えており、大学院進学も視野に入れています。震災の経験や風評被害の現場を見てきたことから、東京ではあまり知られていない現実を伝えたいという思いもあり、将来的には防災や地域に貢献できる研究を続けていきたいと考えています。



吉田 美海さん  
 地理学科 地域環境研究専攻 2年  
 宮城県仙台第一高等学校 出身

1 Week Schedule

[ 2年次 ] 前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1			気候学A	地形学A		
2	外書講読A		測量学	英語多読:多聴a	地図学A	
3	英語IIAa	土壌地理学A			地域調査入門B	
4	外国地誌B	地球物理学A				
5	地質学A					
6						